

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : クロモアガー エルシニアエンテロコリチカ生培地  
会社名 : 関東化学株式会社  
住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1  
担当部門 : 試薬事業本部 技術部 マイクロバイオ課  
電話番号 : (03)6214-1091  
F A X 番号 : (03)3241-1049  
メールアドレス : medium-info@gms.kanto.co.jp  
整理番号 : 72128

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外  
自然発火性固体 : 区分外

##### 健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外  
皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
化学名又は一般名 : 下記の成分を含む培地  
成分及び含有量 : カンテン 約 1.5%  
ペプトン 約 2.0%  
無機塩類 約 0.5%  
発色物質混合物 約 0.1%  
選択剤混合物 微量  
水 約 95.9%  
化学特性（示性式） : カンテン -  
ペプトン -  
無機塩類 -  
発色物質混合物 -  
選択剤混合物 -  
官報公示整理番号  
化審法 : カンテン 対象外  
ペプトン 対象外  
無機塩類 -  
発色物質混合物 -  
選択剤混合物 -  
安衛法 : カンテン -  
ペプトン -

CAS No. : カンテン 9002-18-0  
無機塩類 -  
発色物質混合物 -  
選択剤混合物 -  
ペプトン -  
無機塩類 -  
発色物質混合物 -  
選択剤混合物 -

#### 4. 応急措置

皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を石けん水で十分に洗い流す。  
目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。

#### 5. 火災時の措置

消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。  
使ってはならない消火剤 : 特になし  
特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。  
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用する。  
環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。  
漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。  
回収、中和 : 飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
技術的対策 : 皮膚などに付けないように、必要に応じて適切な保護具を着用する。  
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
注意事項 : みだりにエアロゾル、粉塵が発生しないように取扱う。  
保管  
適切な保管条件 : 容器は密栓して冷蔵保存する。(2-8℃)  
安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

#### 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。  
管理濃度 : 設定されていない  
許容濃度  
日本産業衛生学会 (2009年度版) : 設定されていない  
ACGIH (2009年度版) : 設定されていない  
保護具  
呼吸器用の保護具 : 特に必要ない。

- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋  
眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。  
皮膚及び身体の保護具 : 保護衣（長袖作業衣）、保護長靴、保護服等

#### 9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : ゲル状  
色 : 白色  
臭い : わずかな特異臭  
pH : 中性  
沸点 : 分解  
融点 : 分解  
密度 : データなし  
溶解性  
溶媒に対する溶解性 : 水 ; 可溶

#### 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常条件で安定である。  
反応性 : 特になし  
避けるべき条件 : 日光、熱  
危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、窒素酸化物

#### 11. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口：区分外  
経皮：データ不足のため分類できない。  
吸入（蒸気）：データ不足のため分類できない。  
吸入（粉塵・ミスト）：データ不足のため分類できない。  
皮膚腐食性・刺激性 : 区分外  
皮膚に対する刺激性はない。  
眼に対する重篤な損傷・刺激性 : データ不足のため分類できない  
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 呼吸器感作性：データ不足のため分類できない  
皮膚感作性：データ不足のため分類できない  
生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない  
発がん性 : データ不足のため分類できない  
生殖毒性 : データ不足のため分類できない  
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : データ不足のため分類できない  
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : データ不足のため分類できない  
吸引性呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない

#### 12. 環境影響情報

- 生態毒性  
魚毒性 : 水生毒性（急性）：データ不足のため分類できない

水生毒性（慢性）：データ不足のため分類できない

残留性／分解性：データなし

土壤中の移動性：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：残余物は、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

使用済みものは、121℃、20分で高圧滅菌した後、都道府県知事の許可を得た廃棄物業者に委託処理をする。

14. 輸送上の注意

国内規制 適用法令なし

国連分類：分類基準に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

：輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法：非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

16. その他の情報

引用文献 化学大辞典 共立出版社（1963）

15710の化学商品、化学工業日報社（2010）

\*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の見取り紙を対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。